

平成23年度福岡県公共図書館等協議会「資料収集・保存委員会」報告

1 設置目的

近年の図書館に対する住民の高度化・多様化する要求にこたえるためには、肥大化・多様化した図書館資料を各図書館が効率的に収集・保存するとともに、県内公共図書館が連携しながら収集・保存・提供していく必要がある。そこで、これからの図書館資料の収集・保存の在り方やその実施方法についての調査研究を行う。

2 本年度の調査研究事項

分担収集及び分担保存を推進していくため、雑誌等の分担収集保存制度（総合目録の構築、協定書の見直し）、類縁機関との連携について調査する。

3 委員会の実施状況

(1) 第1回委員会（平成23年7月28日）

ア 県内公共図書館・図書室所蔵の新聞・雑誌検索方法を、現在のエクセル表示からより利用しやすい検索システム「福岡県雑誌新聞総合目録」への今年中移行について、プロジェクター映像を使いながら事務局より説明した。各図書館等からの更新データ提出を受け、12月中のHP公開を目途に、第2回委員会で進行状況の説明を行うこととした

イ 新聞雑誌分担保存体制について、その基となる「福岡県公共図書館等協議会雑誌分担保存協定書」の見直しについて事務局から説明した。各図書館等からの意見を集約のうえ、修正案を作成し、第2回委員会で審議することとした。

(2) 第2回委員会（平成23年12月8日）

ア「福岡県雑誌新聞総合目録」への移行について、12月27日HP公開に向けての進行状況の説明を行った。

イ「福岡県公共図書館等協議会雑誌分担保存協定書」及び「福岡県公共図書館等協議会新聞分担保存協定書」の修正案について審議し、最終修正案を確定させた。

(3) 第3回委員会（平成24年2月3日）

ア 公開後、約1か月経過した「福岡県雑誌新聞総合目録」について、プロジェクター映像を使いながら説明した。またこのことに関するアンケート調査実施の説明を行った。

イ「福岡県公共図書館等協議会雑誌分担保存協定書」及び「福岡県公共図書館等協議会新聞分担保存協定書」の最終修正案について審議し、確定させた。

ウ 平成24年度の調査研究事項について協議し、下記のとおり決定した。

○産経新聞・読売新聞（筑豊版）の保存館の調整について

○分担保存担当雑誌・新聞の調整について

※ 第3回理事会（平成24年3月16日）

「福岡県公共図書館等協議会雑誌分担保存協定書」及び「福岡県公共図書館等協議会新聞分担保存協定書」の改正案を提出し、審議を受け、承認を得た。

4 今後の予定

平成24年度総会

「福岡県公共図書館等協議会雑誌分担保存協定書」及び「福岡県公共図書館等協議会新聞分担保存協定書」の改正案を提出し、承認を得る。